



■ ルーラル・ミーティングinしまね (H27) 開催

＝島根県農業農村整備推進協議会＝

県内19市町村で組織する島根県農業農村整備推進協議会(会長・長岡秀人出雲市長)が主催する「ルーラル・ミーティングinしまね」が6月4日出雲市平田町の平田文化会館で開催されました。

平成13年度から毎年開催され、今回で15回目を迎えました。今回は、政府が平成27年3月に閣議決定した「新たな食料・農業・農村基本計画」に盛り込まれた食料自給力の確保に関する講演や事例発表、パネルディスカッションが行なわれ、県内から行政関係者や多面的機能支払交付金活動組織など約400人が参加し、中山間地域が8割を占める島根県はどう対応していくのかを研修しました。



最初に、「近未来の農業・農村を考える」と題して、名古屋大学大学院生命農学研究科教授で食料・農業農村政策審議会の生源寺真一会長により、世界の食料の状況の中で「日本の食料自給力」について、そして農業経営の観点と地域社会の観点から「農業・農村の課題」について、最後に「中山間地域の価値と課題」について基調講演が行われました。

次いで「食料・農業・農村基本計画について」農林水産省農村振興局原川忠典計画調整室長からこの計画について解説があり、事例・意見発表では、出雲市佐田町の有限会社グリーンワーク山本友義代表取締役と津和野町の農事組合法人おくがの村糸賀盛人代表理事により、いかにして中山間農業を守っているかについて発表が行われました。

また、研修会最後には「食料自給力確保に向けて」をテーマに、中藤直孝島根県農村整備課長がコーディネーターとなり長岡秀人出雲市長を加えた5人でパネルディスカッションが行われ、会場からも意見が出るなど活発な意見交換となりました。

■ ルーラル・ミーティングinしまね (H27) 開催	1
■ 平成27年度第1回監事会、監査会を開催	2
■ 都道府県土連事務責任者研修会を開催	2
■ 全国水土里ネット多面的機能支払促進協議会設立総会を開催	3
■ 管内別業務説明会(隠岐管内)を開催	3
■ 田んぼの学校 in 山王寺『田植えコース』	3
■ 水土里ネット島根 新規職員自己紹介	4
■ 今月の主な予定	4

■ 平成27年度第1回監事会、監査会

6月9日、県土連において、勝部代表監事、秋田監事、村尾監事の3名が出席し、平成27年度第1回監事会及び平成26年度会計の決算監査が実施されました。

監事会では、勝部代表監事が「本日は、平成26年度会計の収支決算が取りまとめられたので、その結果を中心に監査を実施します。県土連の運営は農業農村整備関係予算の削減等に伴う受託業務の減少や職員の減少などにより依然として厳しい状況ではありますが、今後とも健全な会務運営のために、より一層のご支援、ご協力をお願いします。」と挨拶。その後、今年度の監査の実施計画について協議が行われ上期・下期の2回の監査を実施することが決定されました。引き続き行われた監査では、事務局から平成26年度事業や収支決算等の報告や、会計諸帳簿や証拠書類の精査が行われ、いずれも適正に処理されており正当であると認められました。

なお、2月の通常総会で承認いただいた平成26年度補正予算では、財政調整積立金5百万円の取崩しを予定しておりましたが、経費削減に努めたことにより積立金の取り崩しを行わないこととしました。

収支決算の詳細につきましては、「県土連管内別事業説明会」でご報告いたします。

■ 都道府県土連事務責任者研修会 =全国水土里ネット主催=

全国土地改良事業団体連合会(二階俊博会長)が主催する都道府県土連事務責任者研修会が、5月29日TKPガーデンシティ永田町(東京都千代田区平河町)で開催され、都道府県土連の関係者約70名が参加しました。

研修会に先立ち全国水土里ネットの中條康朗専務理事は、「本年度の農業農村整備事業当初予算は対前年比102.4%と公共事業全体の中での伸び率は海岸事業、新幹線事業に次いで3番目であるが、全体の予算の伸び率をゼロで押さえているため都道府県で予定されていた額を大きく下回り、またここ2、3年に比べて補正予算の大幅な減額が影響し非常に厳しい状況であると各地から報告を受けている。今後の予算確保に向け、関係者一丸となって関係機関に要望・提案活動を展開する必要がある。」と挨拶されました。

研修会では、農林水産省大臣官房から、これまでの農政改革の経緯及び「新たな食料・農業・農村基本計画」の基本的な視点・施策について、またこの基本計画において食料自給力とは国際的な食料需給の不安定な存在と国内生産による食料供給能力低下への危惧から、食料自給率では評価できない農林水産業の持つ潜在生産能力を評価するものであり、今回これを食料自給力指標として見える形の4パターンで示し、農地等のフル活用、消費拡大により食料安定供給に向けた取組を促進する考えであるとの説明がありました。

続いて、農村振興局からは平成27年度農業農村整備等予算の概算要求の概要、土地改良区及び都道府県土地改良連合会が活用できる事業制度、農地中間管理機構事業と農業農村整備事業の関連について説明があり、特に現在農地中間管理機構事業の実績が上がっていないことに対する原因の検証が行われているが、農地の集積と基盤整備とは密接な関連があり、農業農村整備予算確保のためには現場からの声をどんどん挙げて欲しいとの要望がありました。また、土地改良区や都道府県土地改良連合会を巡る情勢においては国会の中でも補助事業を行っている団体に対する見目が非常に厳しいものになっており、今後は外部監査制度を導入するなど監査体制の強化を推進することも考慮する必要があるとの説明がありました。

■ 全国水土里ネット多面的機能支払促進協議会設立総会開催

＝全国水土里ネット＝

5月29日、砂防会館（東京都千代田区平河町）にて、全国水土里ネット多面的機能支払促進協議会設立総会が開催されました。開会に先立ち、全国水土里ネット中條専務理事の挨拶の後、本会の長崎専務理事が会長に、水土里ネット秋田の清野専務理事が副会長に選出されました。本協議会は44の都道府県水土里ネットと全国水土里ネットが参加し、多面的機能支払に取り組む活動組織を土地改良区や都道府県水土里ネット等が支援する上で、優良事例等の情報共有・発信を行い、取り組みが促進されることにより農業・農村の発展に寄与することを目的としています。本年度は、土地改良区の運営改善・基盤強化の観点から見た優良事例の調査、地方新聞等を活用した広報、情報提供、研修会の開催などの活動計画が承認されました。また、国への予算確保を当協議会としても要請することが決定されました。

■ 管内別業務説明会(隠岐管内)を開催

県土連の管内別業務説明会(隠岐管内)が6月15日に開催されました。開会にあたり松田和久理事(隠岐の島町長)が挨拶、また来賓を代表して島根県隠岐支庁佐藤隆農林局長が挨拶されました。説明会では、本会からの平成26年度事業報告及び会計収支決算報告、平成27年度事業説明、6月7日のルール・ミーティングでの正源寺教授の講演内容の紹介のほか、島根県農村整備課堀野企画調査グループリーダーから「農業農村整備事業の展開方向について」と題し、今年度の国・県予算や事業制度説明なども行われました。

最後に意見交換会が行われ、TPPに関するアメリカの動向が与える日本の農業への影響についての質問などが出されました。

■ 田んぼの学校 in 山王寺『田植えコース』

＝山王寺本郷棚田実行委員会＝

5月31日に雲南市大東町山王寺地区において、田んぼの学校『田植えコース』が松江市・雲南市をはじめ近隣の市町から親子連れ約80人の参加により開催されました。

「日本の棚田百選」に選定された山王寺において、古くから農業の営みの中で形作られてきた水田や水路、ため池、里山などを、遊びの場と学びの場として活用する環境教育として、平成18年度から始まった田んぼの学校も、節目の10年目を迎えました。

当日は晴天の中、山王寺本郷棚田実行委員会（高島幹雄会長）の皆様のお手伝いにより、子供たちを先頭に、きれいに代掻きされた田んぼに入り、ばば引きの後、古代米やこしひかりの苗を手植えしました。田植え後は、サツマイモの苗も植えました。もう一つの楽しみは、昼食です。地元の女性に作って頂いたおいしいご飯と野菜汁を、全員でごちそうになりました。あまりの盛況にご飯は、空になりました。

あちこちで歓声が上がり、体験することの少ない農作業を通して、貴重な体験をしました。

次回の田んぼの学校は、7月25日に『棚田の自然調べコース』が開催されます。皆様、奮ってご参加ください。



ご案内

第38回全国土地改良大会 青森大会

あづましの風流れる青森大会
土地改良の路繋ぎ 明日への確かな途拓く

開催日：平成27年10月15日（木）
会場：新青森県総合運動公園
マエダアリーナ



詳しくは送付済みの案内を
ご覧いただき、連合会まで
お問い合わせ下さい

■ 水土里ネット島根 新規職員自己紹介

このたび6月1日より水土里ネット島根に採用になりました、長田祐二と申します。農業をしていく中で、圃場を大きくし、農業生産を効率化していくことは大切だと思ひ、そのような仕事に携わることができる、本会を志望しました。

水土里ネット島根に入る前は、農業関係の仕事に就いており、主に農業生産の現場で仕事をしてきました。本会では、換地業務を担当していますが、わからないことも多くあり、日々勉強しながら業務に臨んでいます。少しでも早く仕事を覚え、農家の方のお役に立てるようになりたいと思いますのでよろしくお願ひします。



■ 今月の主な予定

開催日	内 容	開催地
7月 2日（木）	県土連「松江管内」業務説明会・意見交換会	松江市
7月 8日（水）	県土連「益田管内」業務説明会・意見交換会	吉賀町
7月14日（火）	県土連「出雲管内」業務説明会・意見交換会	出雲市
7月16日（木）	県土連「大田管内」業務説明会・意見交換会	大田市
7月16日（木）	平成27年度農業集落排水（ストックマネジメント）研修会	東京都
7月23日（木）	県土連「浜田管内」業務説明会・意見交換会	浜田市
7月25日（土）	「田んぼの学校」自然調べコース	雲南市
7月28日（火）	平成27年度島根県換地等強化事業推進委員会 平成27年度島根県水土総合強化推進委員会	本会
7月30日（木）	県土連「雲南管内」業務説明会・意見交換会	飯南町
7月31日（金）	県土連「県央管内」業務説明会・意見交換会	美郷町



水土里ネット島根 （島根県土地改良事業団体連合会）

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
ホームページ<http://www.shimanedoren.or.jp/> メールsmndoren@shimanedoren.or.jp